

今を支え、目指す未来へ

本校が誇りとするもの。それは、
一人ひとりと向き合う「丁寧な教育」です。
日々の学び、学校生活、将来のすべてを
教員・職員が一丸となって支え、
目指す未来へと送り出します。

実践的な職業教育とサポートで、
皆さんの夢と未来を育みます。

伝統医療の道を志そうとする皆さんに、同じ道を歩む者として心から
敬意を表します。

私たち治療家のフィールドは、社会や患者ニーズの多様化とともに
医療から介護・福祉、スポーツ、美容などさまざまな分野へと広がって
います。また、地域包括ケアシステムや災害医療などの多職種連携に
おいても、治療家の役割はますます大きくなっています。

本校はこうした変化にも対応できる人材の育成を目指し、吳竹学園が
100年に迫る歴史の中で培ってきた教育システムのもと、独自の
臨床教育に力を注いでいます。学内の附属施設と附設する吳竹
メディカルクリニックで東西医療の業務やチーム医療を学ぶとともに、
200施設を超える協力施設と連携し、幅広い現場で実際の業務を
体験していきます。その経験は多くの気づきを与え、学びへの意欲を
高めるだけでなく、就職や将来にわたるキャリア形成のイメージをより
明確なものにしていくでしょう。

文部科学省から「職業実践専門課程」に認定された本校の実践的な
職業教育、一人ひとりに寄り添う数々のサポートは、目標に向かって
学ぶ学生を“業界が求める人材”へと育みます。自らの可能性を信じ、
目指す道へと進んでください。私たち教員・職員は全力で、皆さんの
夢と未来を応援していきます。

校長 齊藤 秀樹

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師

本校の教育理念

① 教育理念

医の東西を問わず豊かな知識と技術を備え、全人的
医療を施すことのできる医療人を育成すること。

② 教育目的

本校は、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師を養成するにあたり、それぞれに必要な高度の専門知識及び技術を授け、国民の保健衛生の増進に寄与するとともに、広く社会に貢献する有為の人材を育成することを目的とする。

③ 教育目標

全人的医療を施すことができる医療人を育成するために、卒前・卒後を一貫した教育体系として捉え、教育施設並びに附設する医療施設を有機的に活用しながら、東西医療への理解を深めると同時に医療実践能力を修得する完結的教育を施していく。また、知識・技術の修得と併せて人格形成の教育にも力を注いでいくことを本校の教育目標とする。

④ 育成人材像

- ① 責任ある規律正しい生活ができるとともに、豊かな人間性を有し医療の現場において病める人々に、慈しみと共感を持って接することができる、医療人としてふさわしい人材。
- ② 教養及び基礎医学知識並びに専門知識を身につけた人材。
- ③ 医療を通じて社会に貢献できる人材。
- ④ 医療に関する知識・技術の進歩に貢献できる人材。
- ⑤ 医療連携を実施し、患者本位の施術を行える人材。
- ⑥ 社会の要請を的確に把握し、生涯にわたり自己研鑽できる人材。

本校が目指す「丁寧な教育」とは?

国家資格取得のさらに 先を見据えたカリキュラム

国家試験合格はもちろん、その先を見据えたカリキュラムを展開。独自の能動的
学習法で自ら学ぶ意欲を高めます。

学科紹介
P7~

国内トップクラスの 実習先を学内外に確保

学内の附属施設と附設クリニック、
多分野の協力施設で臨床実習を実施。
卒業後の臨床研修にも対応します。

臨床教育
P23~

将来の目標に合わせた 多彩な技能教育

トレーナーを養成するスポーツ系講座
や多彩な特別講座で、将来に生きる知識
やスキルを獲得します。

スポーツ系講座
P22
特別講座
P27

学びを支える、 充実のサポート体制

学生が学びに打ち込み、安心して国家試験や就職活動に取り組めるよう、教員・
職員が連携して学生をサポートします。

サポート
P27~

CONTENTS

P3 吳竹で目指す「資格」「仕事」「未来」

P5 卒業生インタビュー
夢のかたち、未来のかたち

〈学科紹介〉

P7 鍼灸マッサージ科(昼間部)
P11 鍼灸科(夜間部)
P15 柔道整復科(昼間部・夜間部)

P21 将来の可能性がさらに広がる!
ダブルライセンス

P22 スポーツ業界を目指す!トレーナーを目指す!
スポーツ系講座

P23 臨床教育
P25 施設・設備

〈サポート〉

P27 ① プラスαの学び
P28 ② 学生生活
P29 ③ 国家試験対策
P31 ④ 就職・キャリア

P33 キャンパスカレンダー
地域・課外活動、同好会

P35 Q&A 在校生のホンネを大公開!
P37 学費支援、職業実践専門課程、
募集要項一覧、吳竹学園の歩み